



### 3. 本文

#### 3.1 論文の構成

本文は、序論(はじめに、など)、本論、結論(結び、など)の順に記述する。

#### 3.2 章や節の区別

本文は、章、節の区別を明確にし、それぞれ「1」、「1.3」、「1.3.2」のように番号をつける。必要に応じて「(1)、(2)、…」などを併用してもよい。

#### 3.3 人名表記

人名は、原則として原語で表記する。

#### 3.4 図表

図・表(写真も図として扱う)は、実際に印刷される大きさに配慮した内容・記述とする。また、著者の責任で鮮明なものを用意し、本文中の該当箇所に文章とは分けて埋め込む(必要に応じて、図表部分を1段組にしてもよい)。その際、各図表には「図1」、「表1」のように通し番号をつけ、図の場合は図の下に、表の場合は表の上に、表題とともに当該図表番号を記載する。また、当該図表を参照している本文文章中にも図表番号を記述する。なお、図表番号の部分はゴシック体(英文の場合は太字)を使う。

図表内の文字は本文と同程度以下にする。図表域の周囲はなるべく9ポイント相当の空白域を確保する。

表1 表の見本

北	西	東	南
縦罫線は	あまり	使用	しない

#### 3.5 注

注を記入する場合は、一連番号を本文中の参考箇所右肩に小さく<sup>(1)</sup>のように書いた上で、注記文を本文末尾にまとめて記述する。

### 4. 謝辞

投稿の際には謝辞のスペースだけを確保し、記載しない。掲載決定後に記入する。

謝辞 本研究は科学技術融合振興財団研究助成を受けた。本研究は JSPS 科研費 XXXXXXXXX の助成を受けたものです。

### 5. 参考文献

#### 5.1 本文中の引用

本学会の学際性を考慮し、文献名については略称を極力さける。

参考文献の引用は例にならい、著者の姓、発表年を書く。

著者が1名の場合

- ・関(1997)は....
- ・...が紹介されている(関1997)。

著者が2名の場合

- ・市川・中村(2003)は....s
- ・...が紹介されている(市川・中村2003)。

・Abowd and Mynatt(2000)は...

・...が紹介されている(Abowd & Mynatt 2000)

著者が3~5名の場合

最初のみ全員、次回以降は和文献の場合はら、英文文献の場合は et al.

・関・広瀬・山田(1997)は...(初出)。関ら(1997)は...(2回目以降)

・Klabbers, Scheper, Takkenberg, and Crookall(1989)は...(初出) Klabbers et al.(1989)は...(2回目以降)

・...が紹介されている(Klabbers, Scheper, Takkenberg, & Crookall 1989).

著者が6名以上の場合

初出から和文献の場合はら、英文文献の場合は et al.

同著者複数文献の参照・関(1997,1998)は....

...が紹介されている(関1997,1998).

異なる著者による同時複数文献の参照...が紹介されている(関1997;広瀬1997)

#### 5.2 末尾の参考文献一覧

本文中で参照した文献は、本文末尾に参考文献としてまとめたのせる。参考文献は、著者のアルファベット順、年代順に記す。同一著者の同一年の文献は、引用順に a,b,c... を付して並べる。日本語文献の論文名は「」、書名・雑誌名は『』でくくり、著者名(出版年)「論文名」、編者名『書名』、出版社名、章番号、ページ、あるいは、著者名(出版年)「論文名」、『雑誌名』、巻(号)、ページ、のように表す。英語文献の書名、雑誌名はイタリック体とし、書誌情報の記述順序は日本語文献にならう。

・和雑誌掲載論文等

市川 新・中村美枝子(2003)「ゲーミング専門語の中核編纂の試み」、『シミュレーション&ゲーミング』,13(2),198-209.

・和書掲載論文等

広瀬幸雄(1997)「仮想世界ゲームとは何か」、広瀬幸雄編『シミュレーション世界の社会心理学』,ナカニシヤ出版,第1章,11-23.

・和書・植田一博・岡田 猛(2000)『共同の知を探る創造的コラボレーションの認知科学』,共立出版.

・英雑誌掲載論文

Wolfe, J. (1997) The Effectiveness of Business Games in Strategic Management Course Work, *Simulation & Gaming*, 28(4), 360-376.

Abowd, G. D., & Mynatt, E. D. (2000) Charting Past, Present, and Future in Ubiquitous Computing, *ACM Transactions on Computer-Human Interaction*, 7(1), 29-58.

・英書掲載論文

Teach, R. D. (1992) Global Changes in Business and Economics. In Crookall, D., and Arai, K. (Eds.) *Global Interdependence: Simulation and Gaming Perspectives*. Springer-Verlag, 259-262.

・英書

